

対話

21世紀の主役に語る

普及版

2

池田大作

青春

聖教新聞社

対話

21世紀の主役に語る

普及版

2

池田大作

青春

聖教新聞社

池田大作（いけだ・だいさく）

昭和3年（1928年）、東京生まれ。創価学会名誉会長。創価学会インタナショナル（SGI）会長。創価大学、アメリカ創価大学、創価学園、民主音楽協会、東京富士美術館、東洋哲学研究所、戸田記念国際平和研究所などを創立。世界各国の識者と知性の対話を重ね、平和、文化、教育運動を推進。モスクワ大学、グラスゴー大学、北京大学など、世界の大学・学術機関の名誉博士・名誉教授、世界の各都市の名誉市民の称号、国連平和賞をはじめ、「桂冠詩人」の称号など多数受賞。

著書は『人間革命』（全12巻）、『新・人間革命』（現22巻）、『私の世界交友録』など。対談集も『二十一世紀への対話』（A・トインビー）、『人間革命と人間の条件』（A・マルロー）、『二十世紀の精神の教訓』（M・ゴルバチョフ）、『地球対談 輝く女性の世紀へ』（H・ヘンダーソン）など多数。

青春対話 2（普及版）

——21世紀の主役に語る——

二〇〇六年 二月二十六日 発行
二〇〇二年 十一月十日 第十四刷

著者 池田大作
発行者 松岡資

発行所 聖教新聞社

〒一六〇八〇七〇 東京都新宿区信濃町一八

電話 〇三三三三五六一一（大代表）

印刷所 株式会社 精興社

製本所 大口製本印刷株式会社

落丁・乱丁本はお取り替えいたします

©D.Ikeda 2006 Printed in Japan

定価は表紙に表示しています

ISBN978-4-412-01325-4

目次

第一章 青春の萌芽^{ほうが}

.....

7

君は自由？ 不自由？ 人生は「無限^{むげん}の自由をつかむ」戦い 9

「個性^{こせい}的」ってどんな人？ 必ず君にしかない「宝^{たから}Ⅱ個性」がある 31

なぜ祈りは叶^{かな}うのか 努力、努力の延長^{えんちよう}に「祈りが実現」 52

アジアの豊かさ 日本の貧^{まず}しさ 21世紀^{せいき}へ 精神の国際化を 75

第二章 青春と未来 95

人間関係って むずかしい 友情^つの積み重ね^{かさ}が「平和社会^どの土台^{だい}」 97

勇氣を出したい 正義を貫け！それが勇氣 116

正義はなぜ迫害されるのか 「勝つてこそ正義」を忘れるな 138

何で大学に行くの？ 人の何倍も勉強を！それが青春の勲章 160

第三章 青春の躍動 185

生と死 生きるって素晴らしい！この「今」を一分も無駄に使うな 187

ボランティアの心 「困っている人がいればすぐに動く」文化を 231

第四章 青春の視座 269

お隣・中国とどう付き合うか？ 正しき歴史観をもて 271

成績を上げる法 自分を信じよ！あきらめるな 305

目次

第一章 青春の萌芽^{ほうが}

.....

7

君は自由？ 不自由？ 人生は「無限^{むげん}の自由をつかむ」戦い 9

「個性^{こせい}」ってどんな人？ 必ず君にしかない「宝^{たから}Ⅱ個性」がある 31

なぜ祈りは叶^{かな}うのか 努力、努力の延長^{えんちよう}に「祈りが実現」 52

アジアの豊かさ 日本の貧^{まず}しさ 21世紀^{せいき}へ 精神の国際化を 75

第二章 青春と未来 95

人間関係って むずかしい 友情^つの積み重ね^{かさ}が「平和社会^どの土台^{だい}」 97

勇氣を出したい 正義を貫け！それが勇氣 116

正義はなぜ迫害されるのか 「勝つてこそ正義」を忘れるな 138

何で大学に行くの？ 人の何倍も勉強を！それが青春の勲章 160

第三章 青春の躍動 185

生と死 生きるって素晴らしい！この「今」を一分も無駄に使うな 187

ボランティアの心 「困っている人がいればすぐに動く」文化を 231

第四章 青春の視座 269

お隣・中国とどう付き合うか？ 正しき歴史観をもて 271

成績を上げる法 自分を信じよ！あきらめるな 305

注	おわりに
解	
365	361

装幀
三木弘之

一、本書は、『池田大作全集』（第六十四卷）の「青春対話Ⅱ」を『青春対話2』（普及版）として、収録しました。

一、『新編 日蓮大聖人御書全集』（創価学会版）の引用は、（御書 〇〇）で表記しました。

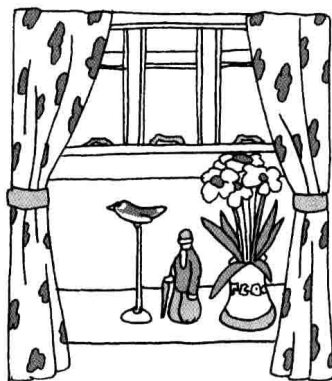
一、仏教用語の読み方は、『仏教哲学大辞典』（第三版）を参考にしました。

一、*印を付した人名・語句の解説を巻末の注解にまとめました。

青春對話 2

—— 21世紀の主役に語る ——

第一章
青春の
萌芽^{ほうが}



君は自由？ 不自由？

人生は「無限むげんの自由をつかむ」戦い

——「青春対話Ⅱ」の連載れんさい、ありがとうございます。本当にご多忙たぼうのところ、申しわけないかぎりですが、みんな心待ちこころまにしています。「私自身が、だれよりも成長しよう」という思いで取り組んでまいります。

池田 こちらこそ、よろしく。一緒にいっしょに「対話の旅たび」を始めよう。私は、大切な後継あとつぎのみんなが喜よろこぶなら、何でもしてあげたいのです。

「青春の語源こげん」

池田 青春対話——ところで「青春」の語源は何だろうか？ それは昔、中国で「春」の

色を「青」としたことに由来する。春夏秋冬の四季に、それぞれ色があるとして、「青春」
「朱夏」^{しゆか}「白秋」^{はくしゅう}「玄冬」^{げんとう}と呼んだ。

—— 白秋というのは詩人の北原白秋の白秋でしょうか。^{*}

池田 そうです。朱夏の朱は赤いということ。玄冬の玄は黒いということ。それぞれ季節の感じがよく出ている。人の一生で言えば、幼少年時代は玄冬。万物が萌え出ずる春に備えて、大地の下にエネルギーを蓄えている。そして、時来り、青春の季節になれば、生命は一斉に「伸びよう!」「花開こう!」と動き始める。

英語の「スプリング(春)」も、バネのように「弾む」意味がある。日本語の「春」も、内側から外にエネルギーが「張る」意味があるという。

「青春」を方角で言えば「東」です。太陽が出る方向です(朱夏は南、白秋は西、玄冬は北)。青春は太陽に顔を向けて生きるんです。

「伸びる季節」であるがゆえに、楽しさも大きいかわりに、苦しさも大きい。青春は悩みの季節です。

だからこそ、苦しきから逃げてはいけない。苦しみながら、悩みながら、「太陽」を求め、「太陽」に向かって進むのです。負けてはいけない。

芽が出るには、種子の硬い殻と戦わなくてはならない。青空のもとに芽を出すには、厚い大地を突き破らなくてはならない。今の苦しみは、そのための苦しみです。伸びているから悩みが絶えないのです。

だから、苦しくても、つらくても、前へ進むことをやめてはいけない。

そのように、何があっても「もっと成長しよう」「もっと大きな自分になろう」と頑張る心を「青春」というのです。その心がある人は、年をとっても「青春」です。その心をなくしたら、年が若くても老年です。

自由とは、遊びや浪費ではない

放縦と自由の差

—— よくわかりました。今回のテーマは「自由」についてです。「君は自由か？ 不自由か？」と聞かれると、大半の人は「不自由だ」と感じる時があるようです。

「学校の規則が厳しすぎる。ポケベル」（ポケットベル。連絡をとりたい時に、特定の電話番号に電話すると、小型受信機に電波で合図を送り、相手に知らせる通信機器）ダメ、茶髪ダメ、

ルーズソックスもダメ、指定しきてい以外のカバンもダメ。スカートは、ひざが隠かくれないとダメ。そんな学校はイヤだ」との声もよく聞きます。

また、親の干渉かんじょうがイヤだという意見もあります。家で自分あてに電話がかかってくる、
「だれから?」と聞かれる。夜、行き先を告つげて外出しても、何度もポケベルで呼よび出される。「愛情ととることができない場合があります」（笑い）と。

さらに「毎日、学校やクラブや塾じゆくで忙いそがしく、自由がない」という声もあります。

池田 不ふ満まんがいっぱいあるね（笑い）。意味は、よくわかるし、そのとおりでしょう。だけれだって他人から束縛そくばくされたくないし、楽らくをしたいと思うのが人情にんじやうだ。

規則きそくがなければ、また、お金や時間がいっぱいあれば、うちの親がいなければ（笑い）、どんなに自由だろうと思っっている人もいるだろう。しかし、それは、まだ人生を浅く考かえているし、社会の表面だけを見ている。

資産家しさんかで、世界中を旅行し、贅沢ぜいたくをしながら、働かないで、大変に自由のように見えていても、心は空虚くうきよである人もいる。周まわりからは、最高の自由の人生であるかのように思われていても、逆に、苦しみ、むなしく、自由である度ど合い以上に、「不自由な自分」に縛しばられている場合が多た々ある。